

韮崎市の財政状況の公表

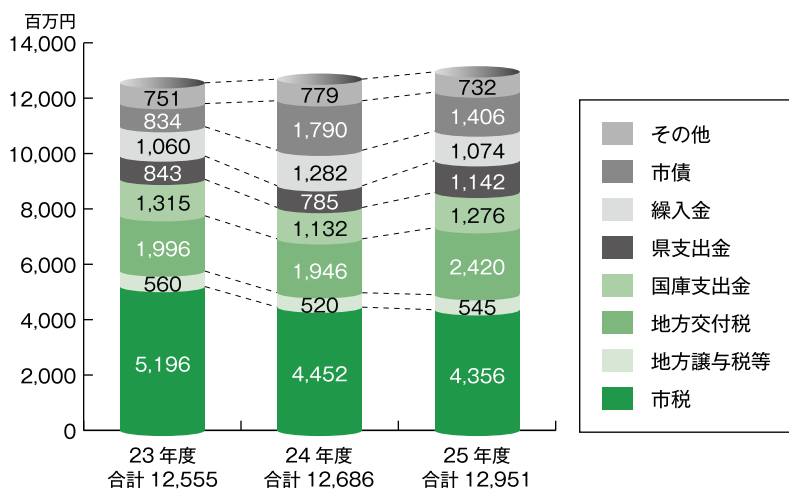
市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを市民の皆さまに広く知っていただくため、毎年6月と11月の広報により「財政状況の公表」をしています。
 今回は、平成25年度当初予算の編成状況のほか、平成24年度最終予算の状況について、その概要を公表します。



平成25年度当初予算状況

平成25年度の一般会計当初予算の編成状況につきましては広報4月号にてお知らせいたしましたので、今回は予算の推移を年度ごとに見ていきます。

歳入予算額の推移



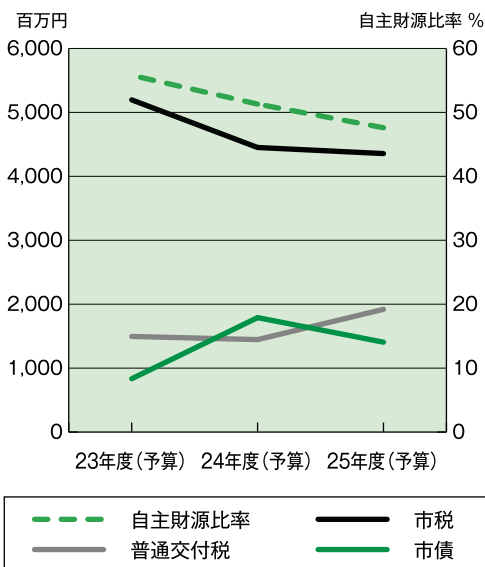
主な歳入の経緯

市税は、長引く景気の低迷等により全般的に落ち込み、前年度比で9千万円程の減額を見込んでいます。

一方、地方交付税は、前年度に大幅な減額となった法人市民税収入を基準に計算されるため、前年度比で4億7千万円程の増額となります。

これにより、前年度に法人市民税の落ち込みを補うために借り入れた減収補てん債が今年度は不要となることから市債は減少する見込みです。

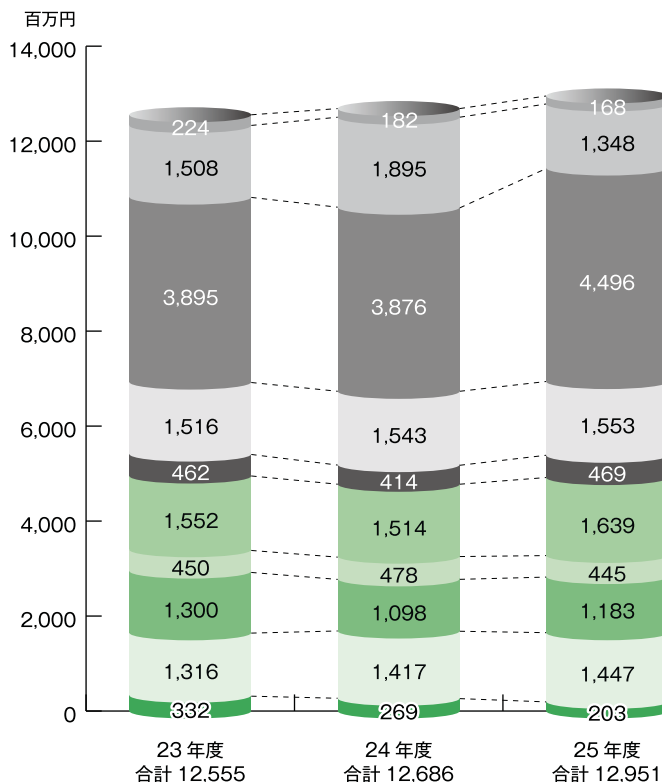
なお、歳入に占める自主財源（市税や使用料等の市が自主的に収入を得ることができる財源）比率については、繰入金が前年度比で2億円程減少することなどから減少しています。



韮崎市告示第1号
 地方自治法第243条の3並びに韮崎市財政状況及び健全化判断比率等の公表に関する条例に基づき、平成25年3月31日現在における韮崎市の財政状況を次のとおり公表する。
 平成25年5月1日 韮崎市長 横内 公明

歳出予算額【目的別】の推移

市の経費を行政目的によって分けた場合



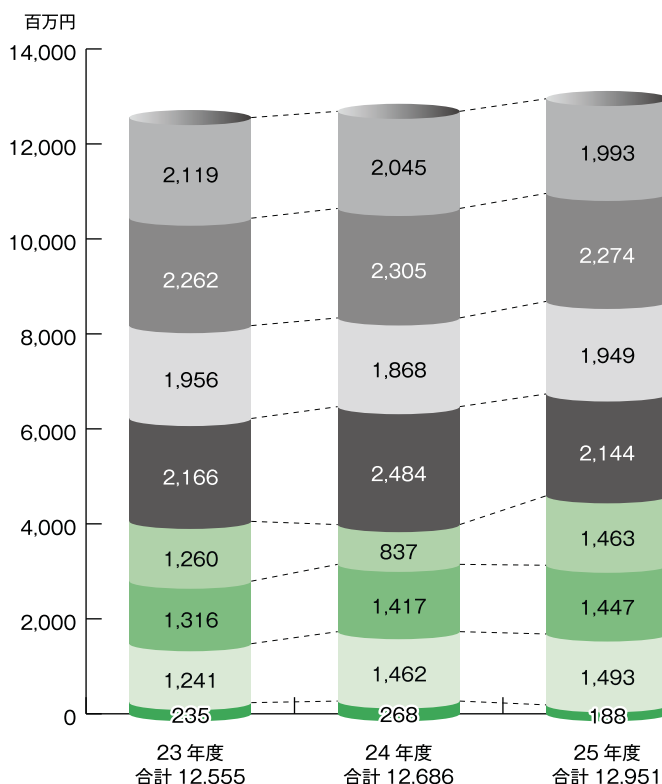
保育園再編整備事業費が計上されたことにより民生費が大きく増加しています。土木費についても、葦崎駅前広場改修事業や市道（葦崎）1号線道路整備事業等により増加しています。

また、総務費は前年度比で5億5千万円程減少しています。これは、前年度の法人市民税の予定納税に対する過誤納還付金が多額であったためです。

議会費	市議会運営のための経費
総務費	庁舎や財産の維持管理、税金の収納、戸籍管理、選挙、統計などの経費
民生費	高齢者や障害者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などの経費
衛生費	環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
農林水産業費	農林水産業の振興を図るための支援や生活基盤整備などの経費
土木費	道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
消防費	消防団や消防施設などの災害対策のための経費
教育費	小・中学校、社会教育などの教育関係経費
公債費	市債の元金・利子を支払うための経費
商工費	商工業や観光の振興などの経費
労働費	労働者福祉対策、雇用対策などに関する経費

歳出予算額【性質別】の推移

市の経費を経済的性質によって分けた場合



人件費、物件費等が減少傾向にある一方、保育園再編整備事業、市道（葦崎）1号線道路整備事業、観音山公園整備事業や葦崎駅前広場改修事業等により普通建設事業費が増加しています。

扶助費は、障害者自立支援給付費等負担事業等により増額となっています。

補助費等は市税過誤納還付金が減少したため大きく減少しています。

人件費	市の職員の給料や各種委員の報酬等の経費
物件費	賃金、旅費、交際費、需要費など消費的性質をもつ経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療費助成など住民福祉を支えるための経費
補助費等	峡北広域行政事務組合といった組合や各種団体への負担金、補助金の経費
普通建設事業費	道路整備や市営住宅改修といった工事等の経費
公債費	市債の元金・利子を支払うための経費
繰出金	国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計等の運営を支援する経費
積立金	基金（市の貯金）に預ける経費
維持補修費	建物や備品を修理する経費

特別会計と企業会計の当初予算状況

特別会計

(単位：千円)

特別会計名	予算額	うち一般会計繰入金
国民健康保険	3,467,777	314,744
後期高齢者医療	261,288	71,284
簡易水道	115,543	4,170
下水道事業	1,476,263	763,755
介護保険	2,195,731	336,747

(単位：千円)

特別会計名	予算額	うち一般会計繰入金
介護サービス事業	11,243	2,690
恩賜林保護財産区 (第一鈴嵐外5会計)	2,743	—
青木御座石財産区	1,764	—

企業会計

(単位：千円)

企業会計名	区分	予算現額	収入のうち一般会計補助金	資本的収支補てん財源
斐崎市立 病院事業	収益的収入	2,463,653	217,369	過年度損益勘定留保資金 112,933
	収益的支出	2,463,653		
	資本的収入	43,341		
	資本的支出	156,274		
斐崎市 水道事業	収益的収入	839,145	261,171	当年度消費税及び地方消 費税資本的収支調整額 8,109
	収益的支出	839,145		
	資本的収入	367,518		過年度損益勘定留保資金 175,514
	資本的支出	551,141		

当初予算における市民一人あたりの市民サービス額と市税負担額

市民サービス額
413,215 円

市税負担額
138,990 円

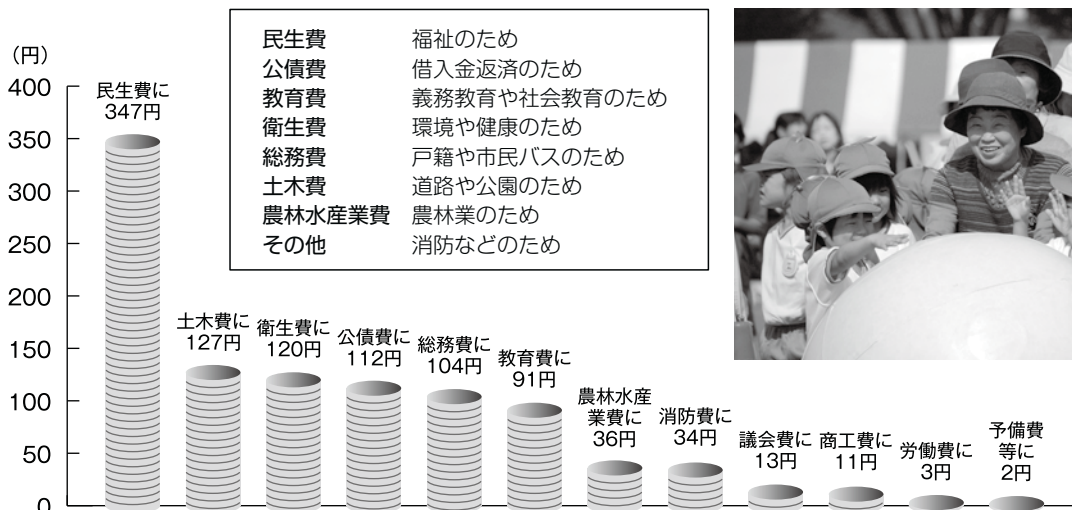
固定資産税
72,125 円

市民税
54,090 円

- 市たばこ税 8,659 円
- 軽自動車税 2,548 円
- 入湯税 409 円
- 都市計画税 1,159 円

※一般会計歳出総額を4月1日現在の人口(31,342人)で割り算した額を市民サービス額としています。
 ※市税総収入額を4月1日現在の人口で割り算した額を市税負担額としています。

住みよいまちづくりのために税金1,000円の使われ方



平成24年度最終予算状況

平成24年度最終予算状況

平成25年3月31日現在 (単位：千円)

会計名	最終予算現額	支出済額	差引額
一般会計	13,579,355	9,504,373	4,074,982
特別会計	7,174,792	5,844,447	1,330,345
内訳	国民健康保険	2,975,238	402,704
	後期高齢者医療	193,135	65,468
	簡易水道	11,076	8,187
	下水道事業	1,403,905	837,537
	介護保険	2,109,148	1,818,943
	介護サービス事業	11,120	9,841
	恩賜林保護財産区 (第一鈴嵐外5会計)	1,840	478
	青木御座石財産区	1,158	1,088
合計	20,754,147	15,348,820	5,405,327

平成24年度主な繰越事業

(単位：千円)

事業名	金額
県営畑地帯総合土地改良整備事業	31,500
農業体質強化基盤整備事業	66,100
市道(葦崎)1号線道路整備事業	134,327
観音山公園整備事業	98,039
市営住宅管理費	79,989
小中学校施設管理事業(非構造部材耐震点検改修)	35,092
その他(道路橋梁維持事業、通学路等市道安全対策事業、消防施設整備事業等)	213,949
繰越事業費計	658,996

※予算は年度ごとに決められていますが、工事や特殊な事情等で年度内に支出できない場合、議会の承認を経て翌年度に予算を執行することができます。これを予算の繰越といいます。
24年度の繰越事業では、国の補正予算に適切に対処し、道路整備や小中学校施設の耐震化など、安全・安心なまちづくりを推進するための事業を取り入れたことで、繰越額は例年に比べて多額となっています。

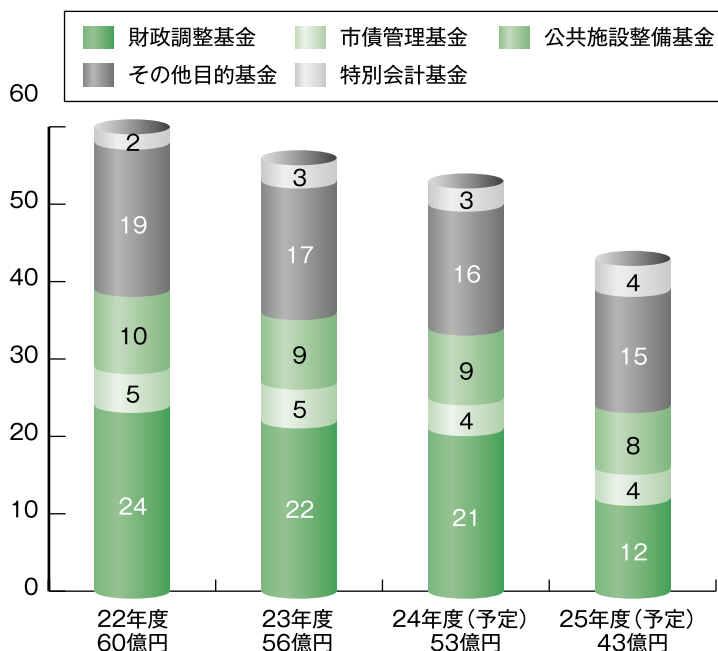
企業会計	区分	予算現額	執行済額	資本的支出等補てん財源	業務量	
葦崎市立病院事業	収益的収入	2,570,684	2,564,051	過年度損益勘定 留保資金	延患者数(人) 入院 うち介護 外来 計	
	収益的支出	2,570,684	2,510,625			142,484
	資本的収入	68,519	83,018	当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額		53,020
	資本的支出	238,119	225,502			0
葦崎市水道事業	収益的収入	832,769	834,337	過年度損益勘定 留保資金	配水量(m ³) 有収水量(m ³) 給水戸数(戸) 給水人口(人)	
	収益的支出	832,769	823,542			209,208
	資本的収入	322,508	314,721	当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額		79,811
	資本的支出	544,370	530,570			6,641

基金(市の貯金)の状況

平成24年度(見込)
市民一人あたりの残高
16万8千円

平成24年度末の基金の現在高は、法人市民税の減少に伴う対応、市債発行の抑制を図るために基金を活用したことにより減少しました。

平成25年度についても減少していく見込みですが、今後とも計画的な活用、運用に努めます。



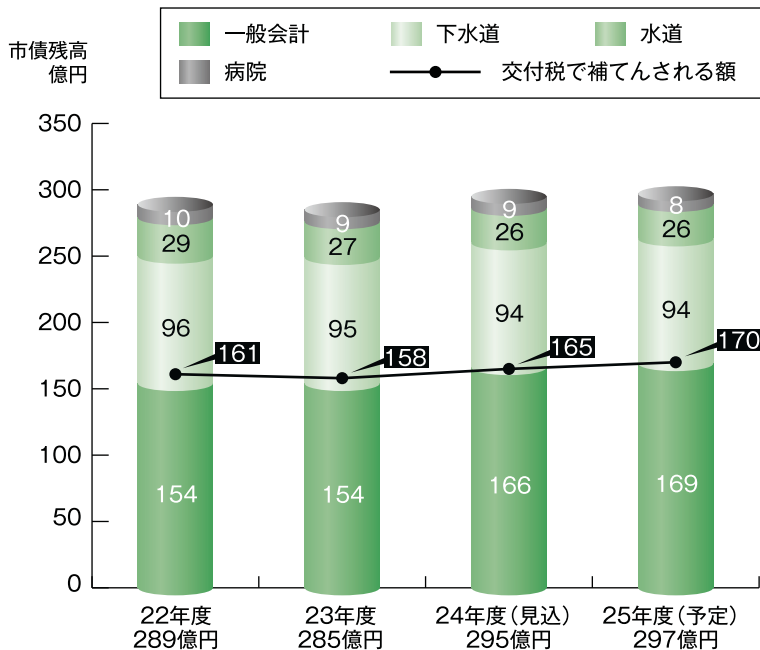
地方債（市の借金）の状況

平成24年度（見込）
 市民一人あたりの残高
 94万2千円
 交付税で補てんされる額を
 除く残高
 41万7千円

一般会計の地方債の残高は、24年度に減収補てん債を借入れたことで増加したものの、25年度については、ほぼ横ばいとなっています。臨時財政対策債や減収補てん債等、後年度において元利償還金（返済借金）が交付税で補てんされる市債借入残高が増加しています。

その他の会計についても、ほぼ横ばいを見込んでいます。

市債は借金でありますので、発行についてはより一層の注意を払っていきます。



穂坂町林野火災

市では、屋外スピーカーや屋内戸別受信機を利用し、災害時や緊急時の放送及び日常の行政連絡を住民の皆さまにお知らせしています。屋外放送は地理的条件や気象状況などによって聞き取り

防災行政無線の戸別受信機を無償で貸与

本年4月1日から40日間、すでに5件もの火災が発生しています。火の取り扱いは十分に注意をして、火災が起こらないよう、みんなで気をつけましょう。

火の用心！最近火災がふえています。

にくい場合があることから、屋内戸別受信機を無償で貸与しています。ご希望の世帯はお問い合わせください。

防災士取得助成金

市では、自主防災活動の活性化のため、NPO法人日本防災士機構が実施する防災士資格取得研修を受講する方に対し、受講費用の一部を助成しています。

助成の対象となる経費は、研修受講料、資格取得試験受験料、認定登録料で3万円を上限としています。

(※研修は主に県外で2日間)にわたり開催。受講に係る交通費、宿泊費等は自己負担となります。)

受講について関心のある方はお問い合わせください。

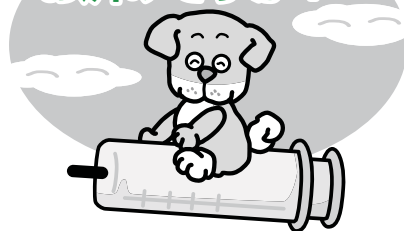
●防災士とは

社会の様々な場で、減災と社会の防災力向上のための活動が期待され、かつ、そのために十分な意識・知識・技能を有し、NPO法人日本防災士機構に認定された方

■お問い合わせ・お申し込み

総務課防災交通担当
 (内線3339・3399)

狂犬病予防注射はお済みですか？



狂犬病予防注射は飼い主の義務です。

4月に各地区を巡回して狂犬病予防注射を実施しましたが、受けられなかった方は、かかりつけの動物病院で注射を受けた後、発行された注射済証と手数料550円をお持ちのうえ、環境課にて注射済票の交付手続きを受けてください。近所にお住まいの方と犬のトラブルを防止するためにも、犬の登録などルールを守って犬を飼育してください。

■お問い合わせ

環境課環境政策担当
 (内線1331・1332)